理容山形

一発行所一
山形県理容環境衛生同業組合
山形市相生町8ノ51
郵便番号 990
電話 (22) 0217番代
振替貯金口座　山形1366
発行者　富樫富太郎
編集者　保坂菊治
購読料1部10円　毎月1回発行

山形県理容環境衛生同業組合

第二十四回 通常総代会 終る

日時　昭和五十五年五月二十六日(月)
午後一時

会場　鶴岡市・湯ノ浜温泉
ホテル海山　八階会議室

定刻を十五分程廻り、司会者より開会宣言（拍手）

定足数　二一二名に対し
出席者　一九六名
委任状提出数　一〇名
計　二〇六名

来賓

。山形県環境衛生課　鈴木課長
〃　長岡主事
。鶴岡市　加藤収入役
。山形県中小企業団体中央会　庄内出張所　間宮氏
。山形県歯科医師会　佐藤裕一副会長
。組合顧問前理事長　嵐田　鶴男
。元組合役員　佐藤　善三郎
〃　三浦　重助
〃　五十嵐　誠二
〃　宇佐美豊太郎

一、開会の辞　志田副理事長

一、理事長挨拶　富樫副理事長

一、優良施設知事表彰　三名
賞状（額縁入）と優良施設表示板
上山　五十嵐フミ
寒河江　布施伊助
楯岡　飛川芳美

一、勤続十年以上の支部役員　二十六名

一、一般組合員表彰　十七名
理事長感謝状と金盃

理事長感謝状　七八名
（各支部の教育、共済、事業、組織、広報、経理の六部長）

一、事務局職員へ精勤感謝状　三名

一、来賓祝辞
。県知事代理　鈴木環境衛生課長
。鶴岡市長代理　加藤収入役

一、祝電披露（敬称略）
。全理連理事長　白方松雄
。東北地区理容協議会会長　平田　譲
。前代議士　鹿野　道彦
〃　松沢　雄蔵
〃　加藤　紘一
〃　阿部　昭吾
〃　近藤　鉄雄
。県議会議員　柿崎　美夫
守谷　吉男
。山形県環衛団代協議会会長　会田　正司
。組合顧問・元理事長　青柳　重助

次に

一、議長団選出

一、議事録署名委員並びに書記選出
にうつり次の方々が委嘱されました
議長に　尾崎貞雄（山形）梶原利哉（酒田）磯貝利男（米沢）
議事録署名委員に　佐藤理一（長井）有海勉（山形）
同書記には　仲條志治郎（酒田）小関勝義（南陽）

一、議事

第一号議案　昭和五十四年度事業報告

総務関係　富樫理事長
理容・美容合同の
。管理理容師資格決定講習会の開催
。環衛会館建設に至るまでの経過報告
。アンケート調査の実施
。その他

教育部報告　佐藤教育部長
。講師会員の総会、研修会など
。専修科講習、大学科講習の修了について
。映画フィルムの充実と活用について
。第十八回県競技大会（酒田市）について
。第三十一回全国競技大会について
。第四回連総講習会のこと

。十一月十二日の商工連と共催の競技大会のこと
。経営者等講習会のこと
。七月二日、米沢市における全理連講習会のこと

事業部　森事業部長
。経続、その他の販売事業について
。経続外の販売事業について
。会議等の経過報告について

共済部　石沢共済部長
。五大共済事業キャンペーンについての報告とその協力に対する御礼
。団体生命掛金改定について
（五十四年四月一日より）
保険料
Aグループ　二〇〇〇→三〇〇〇円
B　四〇〇〇→七〇〇〇円
C　七〇〇〇→一、二〇〇〇円

組織部　山口組織部長
。各種会議の開催及び報告について

広報部　保坂広報部長
。機関誌「理容山形」の刊行について
。広報綴無償配布の実施について
。その他会議の報告について

第二号議案　昭和五十四年度収支決算報告並びに監査報告について
坪倉経理部長報告のあと、監事を代表して秋野監事、監査承認の報告あり、異議なく可決承認

第三号議案　昭和五十五年度賦課金改定及び徴収方法に関する件
(1)現行七五〇円を八五〇円とする
(2)徴収方法は毎月、その月の月末迄に納入の事
原案通り可決承認

第四号議案　昭和五十五年度事業計画案承認の件

一、総務関係　富樫理事長
全理連の総合五ケ年計画の総括の年である本年は、内外ともに物価高と、きびしい状況をふまえて、理容業の現状を、一人一人の組合員が、正しく認識し、一般顧客に対する理容業の意識づけを基本としながら、何人としても業権を守る政治活動による経営基盤の確立を図るために連合会を中心母体としながら、枝葉の各単組、組合員が一致協力して長期的展望にたちながら、まず、山形県理容同業組合の活路を求めて、総合的な事業の推進に大いに努力しなければならないと理解し、次の様な対内、対外的な事業を行いたい。
一、理容師法、現行法の堅持
二、政治意識の高揚を図る運動
（第二回アンケート等で）
三、第二回理容まつりの実施
四、ブロック懇談会の実施
（ミニ総会の様に）
五、環衛会館建設の年にする。
六、組合員の企業努力を啓蒙する運動（第二回アンケート等で）
七、組合員の自主管理態勢の確立を図る運動（アンケート等で）
八、理容学校の生徒募集キャンペーンの実施理容校と同調しながら、中・高校等を中心に業界が乗り出す。
その他、各友好団体との親密なる連けいを図りながら理容業界の社会的裏付の素地をつくるために努力したい。

二、教育部　佐藤教育部長
(1)専修講習会の開催
第四十一回　村山地区　山形高等理容学校　四月二十八日
第四十二回　庄内地区　余目町公民館　五月五日
第四十三回　置賜地区　米沢　四月二十八日
(2)「理容師の主張」県大会開催
県組合事務所　五月十二日
(3)講師会・役員会の開催　県事務所　六月二日
講師会・総会の開催　波止・雷亭　六月二十三日
(4)各支部教育部長会開催　由良・ますみ荘　六月九日
(5)理容師の主張東北大会　秋田県湯沢市　六月十五日（第三日曜日）
(6)第十九回県理容競技大会の開催　商工会連合会と共催　上山市　村尾旅館　七月十四日
種目
一部　クラシカル・バックスタイルアイロン仕上　四〇分
二部　エレガントヘア・レディスカット　五〇分
三部　DO・バリエーション　四〇分
これに県独自の種目として（参加オープン）
四部　ウイッグを使用したメンズヘアー　五〇分
五部　男性ウイッグを使用したワインデング　二十五分
(7)五十五年度連続講習の開催
九月～十一月
今年度は開講日数を二日とし一科目を（男性・女性に通用するカットとブローを）しっかり勉強したい。
(8)第三十二回全国理容競技大会への参加　島根県松江市　十月二〇日
(9)全理連講習の開催　会場　庄内　科目・日時　未定
(10)五十五年度経営者等指導技術講習の開催　会場　村山、庄内　科目・日時　未定
(11)全理連教育フィルムによる小グループでの研修等を取りあげたい。
(12)五十五年度専修講習の開催
第四十二回　庄内地区　余目地区公民館
第四十一回　村山地区　山理

環会議室
第四十三回　置賜地区　米沢総合文化センター
以上、今年度は三会場の予定

三、事業部　森事業部長

五十五年度に於ては、昨年度よりの継続事業を含めての、所謂一連の県商品販売の見直しと、事業の拡充を計り、組合員のニーズに対応し得る内容を画策していきたい。

(1) 事業内容
イ、全理連替刃Zブレード20の斡旋販売の見直
ロ、各種タオル類の販売
ハ、料金表シール、研磨剤の販売
ニ、シールドビームの推奨販売
ホ、タカラベルモント契約販売の推進
ヘ、東菱機械株式会社のパッケージエアコンの推薦販売
ト、その他

(2) 事業部委員会議
五十五年度上半期開催予定
各支部事業部長会
五十五年度上・下半期開催の予定

四、共済部　石沢共済部長

五十五年四月一日より、火災・団体生命共済制度における制度内容の一部改定について
一、火災共済制度
(1) 一般物件の料率改定
十万円に対して　三百二〇円→二百五〇円
(2) 共済金額の下限引き上げについて
現行共済金額の下限　五万円→五〇万円
二　団体生命共済制度
結婚祝金
一〇、〇〇〇→二〇、〇〇〇
第一子誕生祝金
一〇、〇〇〇→二〇、〇〇〇
子女死亡弔慰金
一〇、〇〇〇→三〇、〇〇〇
弔慰金
一五、〇〇〇→三〇、〇〇〇
長期入院見舞金
二〇、〇〇〇→三〇、〇〇〇
長寿祝金
三〇、〇〇〇→五〇、〇〇〇
※請求期限（時効）→事由発生日から六ケ月

五、組織部　山口組織部長

組織強化の一端として特に青年部・婦人部の育成強化を最重点施策としたい。
(1) 全理連組織部との連携
(2) 総務部と連携を保ち諸方策を行う
(3) 青年部・婦人部の育成強化
(4) 野球部の育成強化
(5) 支部組織部長会議　二回

六広報部　保坂広報部長

(1) 機関誌「理容山形の刊行
(イ) 機刊誌は前年同様毎月一〇日までに各支部へ必着するよう。
(ロ) 投稿の依頼、事業、情報、行政に対する意見等
(ハ) 各地の伝統由来のある行事等の掲載依頼
(ニ) 組合員に親しまれる内容の充実に心がけるため、その方策の検討
(ホ) 広告の募集
(2) **絵画、色紙展等の開催**
文化広報活動の一環として組合員及び、家族従業員の作品（組織参加の意義を含む）を県競技大会々場に展示、又業界の移り変わりを語る資料の収集展示
(3) 広報部長会議の開催
(イ) 対消費者宣伝活動について
全国広報部長会議に出席して全理連の意のある諸施策を良く確かめてこれを部長会議に計り積極的に推進努力する。
(ロ) 各部との連携を保ち、諸事業に率先協力する。
(4) 伝統由来投稿予定支部名
四月　最上支部　五月　酒田支部　七月　米沢支部　八月　鶴岡支部　九月　藤島支部　十月　山形支部　十一月　天童支部　一月　寒河江支部　二月　南陽支部　三月　長井支部

質疑

山形・柏谷　広報部長へのお願い
一、優良施設の写真などを「理容山形」に掲載してほしい
二、昨年競技大会の会場に陳列した絵画、色紙等につき、前以てみんなに分かるようにPRしてほしい

上山・鈴木　総務関係及び事業関係について
一、美容料金の店頭表示が決まったが、理容の方はどうなのか。
二、共販事業の充実について

鶴岡　五十嵐
総務関係―理容学校の生徒募集を高校卒業にしぼってほしい
二、教育―例年開催される経営者等講習会開催を寒い季節でなく暖かい節に開催してほしい
三、火災共済について―掛金が他の団体のそれに比較して割高。もっと安くしてほしい

以上　事業計画案可決承認

議案第五号　収支予算案承認の件

酒田・斉藤

一、昨年度の繰越損失金の約四万円の赤字の処理の仕方はどうなるのか。

二、予算案で経営相談員の九十一名分の活動費の二八二、一〇〇円だが計算が合わないのでは？（三、〇〇〇円×九十一名だと二七三、〇〇〇円）

以上で第五号議案可決承認

議案第六号　定款一部変更の件

原案通り可決承認

第七号議案　ブロック提案事項審議の件

。村山・置賜ブロックの共同提案として、

。提案事項―毎年の総代会を五月の第三日曜に開催してほしい

。提案の理由―第三日曜日と翌日が連休であるため

。提案者　山形支部　三沢繁男

第八号議案　その他

米沢・清野

予算案を見ると議長団にも報酬がでる事になったが、先程より見ていると副議長はかざりもののようだ。議長交替して副議長にも議事の進行を任せるべきだ。

米沢・鈴木

会館建設問題がスムーズにいって結構です。個人の負担がどの位なのかお聞きしたい。

楯岡・太田

第三日曜日連休の全県実施を十月より確約できないか。

米沢・塚田

理容まつりの粗案が出来てないか。

上山・鈴木

大会スローガンの一つに政治意識の高揚とあるが、この点についてお聞きしたい。

以上で第八号議案の質疑を終り、ここに於いて議事終了

引き続き

互助会の総会に移り

会長挨拶のあと、梅津互助会経理部長の事業報告及び会計報告を終り、質疑に入る。

最上・千葉

毎年百三十万円位の黒字が出るのだから給付金を倍額に出来ないか。

以上で質疑応答を終る。

一、閉会の辞　細谷副理事長

時、正に十六時三十分

お知らせ!!

一、第十九回山形県理容競技大会の開催について

日時　七月十四日（第二月曜）午前十時より

会場　上山市新湯　村尾旅館大ホール

県商工会連合会と共催で華々しく開催されます。どなたでも入場無料ですので御誘い合わせの上どうぞ御気軽に観戦下さい。

二、絵画・書道展について

当日、同会場には組合員の出品による絵画・書道展があります。

展示会の出品について

一、**出品種目**　絵画・書道・手芸・編物など組合員の製作によるもの

一、**規格**　カンバスなら十号以下のもの。比較的搬入し易いもの

一、**搬入及び搬出について**　搬入は当日会場へ、出品者持参、搬出の場合も同じです。

一、出品の申込みについて……現物の搬入は当日でも結構ですが、準備のつごうもありますので出品の申込みは七月五日迄、電話でもよろしいですから、出品の点数、種目、題名、大きさ等、又、出品者の支部及び氏名を事務局まで御知らせ下さい。電話（〇二三六）二二―〇二三三

一、出品の制限　アマチュアの作品が望ましい。

一、出品された方には薄謝を呈上致します。

《七月の行事》

三日（木）全理連第三回理事会（理事長）

四日（金）〃　指定旅館総会（〃）

七日（月）各支部組織部長会

十日（木）融資審査会・三役会

十三日（日）山理環・商工連競技大会合同審査会　村尾旅館

十四日（月）**第十九回山形県理容競技大会　村尾旅館**

十五日（火）理容師試験（実地）山理校

十八日（金）第二十四回公衆衛生大会　鶴岡文化会館九・三〇

十九日（土）東北地区講師会結成会議　於仙台市（山川・佐正・長沼）

二十八日（月）専修講習　第四回はさみ研摩　植松好雄

昭和55年度収支予算書

昭和55年4月1日
昭和56年3月31日

収入合計 29,610,500円
支出合計 29,610,500円
差　引 0

収入の部

科目	54年度予算額	55年度予算額	増減	摘要
賦課金	20,475,000	23,256,000	2,781,000	850円×2,280店×12ヶ月
県助成金	239,200	535,800	296,600	助成金 253,700 経営相談員活動費等 282,100
事業収入				
県総会	1,362,000	1,610,000	248,000	7,000円×230名
共済事業	1,000,000	1,000,000	0	
共販事業	1,000,000	1,000,000	0	
講習会	300,000	300,000	0	大学科講習、専修講習その他の講習
駐車場	600,000	700,000	100,000	年間駐車場賃貸料
全連割戻金	546,000	547,200	1,200	全理連会費の10%
加入手数料	6,000	6,000	0	新加入者30名分
配当金	5,500	5,500	0	商工中金
受取利息	150,000	150,000	0	銀行利息
雑収入	500,000	500,000	0	コピー代、理容山形広告料、その他
合計	26,183,700	29,610,500	3,426,800	

支出の部

科目 款	科目 項	科目 目	54年度予算額	55年度予算額	増減	摘要
事業費			3,955,500	4,773,220	817,720	
	諸事業費	各部運営費	1,080,000	1,210,000	130,000	各部190,000×6　企画70,000
		教育費	1,500,000	1,750,000	250,000	競技大会1,000,000　講師会250,000 全国大会　360,000　その他140,000
		支部活動費	879,500	965,120	85,620	支部教育費465,120　共済費250,000 共販費250,000
		経営相談活動費		282,100	282,100	経営相談員活動費91名分　他に事務所費9,100
		金融事業費	300,000	160,000	△140,000	金融審査会50,000　特相員110,000
		一般事業費	196,000	406,000	210,000	研修費100,000婦人部青年部他160,000 地方会議110,000理容山形取材費36000
会議費			7,060,700	7,756,000	695,300	
	総会費		2,612,000	24,10,000	△202,000	優良従業員表彰代40,000筆耕料20,000 印刷費200,000旅費400,000雑費50,000 準備費40,000総会経費1,660,000

6ページと続く

科目 款	科目 項	科目 目	54年度 予算額	55年度 予算額	増減	摘要
	役員会議費		2,220,900	2,012,000	△208,900	
		理事会	1,104,000	1,104,000	0	8回×28名
		常任理事会	537,600	268,800	△268,000	4回×14名
		三役会	288,000	288,000	0	12回×5名
		監査会	51,200	51,200	0	2回×6名
		東北会議	240,100	300,000	59,900	東北ブロック会議、その他
	旅費		1,280,000	1,456,000	176,000	
	役員報酬		801,800	1,627,000	825,200	理事長 240,000×1名 副理事長 100,000×3 経理部長 100,000×1 常任理事 50,000×9 理事 35,000×14 監事 10,000×3 議長副議長 7,000×1名 5,000×2名
	役員退職引当金		146,000	251,000	105,000	
事務所費			5,688,760	6,097,750	408,990	
	職員給	給料	3,522,000	3,824,890	302,890	3名分
		賞与	1,350,100	1,466,200	116,100	本給の2.3月×2
		職員退職積立金	156,000	176,000	20,000	
		旅費	183,400	203,400	20,000	通勤旅費補助
		厚生費	477,260	427,260	50,000	健康保険、厚生年金、雇用保険、研修費
	需要費		2,890,000	3,790,000	900,000	
		交際接待費	500,000	600,000	100,000	各支部総会、お祝、各種団体慶事来客接待、その他
		消耗品費	250,000	350,000	100,000	帳薄、用紙、文具、その他
		通信費	750,000	850,000	100,000	電話料、切手、その他
		図書及印刷費	750,000	1,250,000	500,000	理容山形、図書、新聞代、名鑑、その他
		水道光熱費	80,000	150,000	70,000	石油、ガス、電気料、水道料
		賃借料	360,000	360,000	0	家賃30,000×12
		消耗備品費	100,000	100,000	0	
		修繕費	30,000	60,000	30,000	
		雑費	70,000	70,000	0	汲取料、その他
負担金			5,744,100	5,826,100	82,000	
	連合会		5,460,000	5,472,000	12,000	200円×2,280店×12ヶ月
	諸負担金		284,100	354,100	70,000	東北ブロック会費140,000 中小企業40,000 その他
租税公課			400,000	400,000		固定資産税、法人税、事業税、その他
諸出金			213,750	214,000	250	
	慶弔費		100,000	100,000		
	支払保険料		113,750	114,000	250	賠責保険 50円×2,280店
予備費			280,890	753,430	472,540	
計			26,183,700	29,610,500	3,426,800	